

【参考】

農業水利施設の施設管理・省エネ対策について

- エネルギーの需給構造の変化等を踏まえ、省エネの最大限の推進を図ることは喫緊の課題であり、農業水利施設においても、省エネの取組等を行い、適正な維持管理を確保していく必要。
- このため、H26年度予算概算決定において制度拡充を行うとともに所要額を計上するなど、ハード・ソフト一体となった多角的な支援を実施。

省エネ施設導入・整備への支援

○ 老朽施設の更新に合わせて省エネ施設整備を支援

- ・農業水利施設保全合理化事業
(補助率:調査計画は定額、施設整備は50%等)
(H25予算:4,409 → H26概算決定:4,461 百万円)
- ・国営かんがい排水事業 等

【省エネ施設の整備例】



○ 新たに省エネ施設の整備に対し支援するとともに、事業実施主体に土地改良区を追加

- ・国営造成施設管理体制整備促進事業
(管理体制整備型)

省エネモデルの構築【環境省要求】

○ 施設の省エネ化に向けた調査検討、計画策定等を支援

- ・農業水利施設省エネルギーシステム導入推進モデル事業
(補助率:定額)

施設の管理費等に対する支援

○ 施設の管理費等に対する補助事業において、電気料金の増嵩も踏まえた管理費等を支援

- ・国営造成施設県管理費補助事業 (H25予算 → H26概算決定)
(1,188 → 1,311 百万円)
- ・基幹水利施設管理事業 (1,620 → 1,929 百万円)
- ・国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型) (1,946 → 2,048 百万円)

エネルギーの自給

○ 維持管理費の軽減を図るため、農業水利施設を活用した小水力発電の導入を支援



- ・〔調査設計〕小水力等再生可能エネルギー導入推進事業
- ・〔施設整備〕農山漁村地域整備交付金(地域用水環境整備事業)等

地域密着型の技術支援

○ 省エネ診断など、ソフト面での省エネの取組を強化

- ・水土総合強化推進事業(都道府県土連等)
〔施設管理に関する専門技術的な診断・指導等〕
- ・基幹水利施設保全管理対策
(管理技術者育成対策)(都道府県)
〔操作運転等の指導及び技術援助〕



【節電に資する取組の例】

- ・契約電力の見直し
- ・無効送水の削減
- ・パイプラインの吐出し水槽の水位設定の見直し 等

○ 各地方農政局に相談窓口を設置